

きんもくせい

病院だより

vol.112

令和4年
10月号

住み慣れた環境で「自分らしく生きる」 リハビリテーション医療で全力サポート!



▲ 義足の患者さまのリハビリをする渡邊医師

リハビリテーションという言葉は、「再び人間としてふさわしい状態にする」という意味があります。リハビリテーションは全ての診療科に役立つ治療であり、活動を育み、機能を回復し、患者さま自身の生活を取り戻す治療です。リハビリテーション科では、ただ長生きするのではなく、口から食べて、自分の足で歩き、好きなことをしながら、住み慣れた場所で元気に過ごしていただくための医療を提供しています。

当院では2021年4月からリハビリテーション科の常勤医師が赴任したことで、様々なリハビリテーションの専門治療を行うことができるようになりました。

例えば、呼吸のリハビリテーションを手術前と手術後早期に行うことで、術後の肺炎などの合併症の発症を半分以下まで減らし、早く元気に退院できるように関わっています。また、心疾患のある方に対しては、心臓リハビリテーション外来へ通院し、運動習慣をつけることで、再入院率を下げ、元気で過ごせるように努めています。がん治療に伴うリンパ浮腫に対しては、入院治療も行っています。他にも嚥下障害や顔面神経麻痺に対するリハビリテーションや自動車運転の再開評価の高次脳機能検査^{けいしきく}の専門外来を行っています。

今月号では、筋肉・手足のつっぱり（^{けいしきく}痙縮）に対するボツリヌス治療について、渡邊医師が詳しく解説します。

ボツリヌス治療専門外来(痙縮外来)のご紹介

リハビリテーション科部長 わたなべ こうじ 渡邊 浩司 医師

筋肉のつっぱり(痙縮)とは？

当院リハビリテーション科には、痙縮に対してボツリヌス治療の専門外来があります。

筋肉のつっぱり(痙縮)とは、様々な病気が原因となり筋肉が緊張しすぎてしまう状態です。この状態になると、手足などが動かしにくい、関節が固くなって変形する、筋肉が勝手に動いたり痛みが生じるなどの症状がみられます。そのため、歩きづらくなり、転倒しやすくなります。また、日常生活の動作ができなくなることで介護の負担も増えてしまいます。手や足の痙縮の頻度は、脳卒中では発症12か月後で38%、脊髄損傷では65～78%に起こると報告されています。



▲ 痙縮の例

ボツリヌス治療について

ボツリヌス療法とは、ボツリヌス菌が作り出す天然のたんぱく質(ボツリヌストキシン)を成分とする薬剤を筋肉内に注射する治療法です。ボツリヌス菌を注射するわけではなく、たんぱく質の薬を注射するので、菌に感染する可能性はありません。この薬は、運動の神経と筋肉との接合部に作用して、筋肉を弛緩させる(柔らかくする)働きがあります。この作用は注射後2～3日から現れ、3～4か月程度持続します。複数回治療を行うことで長期的に効果が持続する方や、治療とリハビリテーションにより、痙縮が改善し、治療を卒業される方もいます。この薬は量を増やせば効果も比例して強くなります。そのため、筋肉の緊張をどれだけほぐすかを調整することができるので、治療目的に合わせて患者さまと相談しながら治療を行います。

筋肉が緩みすぎてしまう、麻痺のようになるの

ではないかと心配される患者さまもいます。副反応としてこの注射を受けられた患者さまの2%前後に、筋肉が緩む・麻痺のような症状が出る方はいます。これは、薬がよく効いたためと考えられ、時間経過とともに良くなりますので、ご安心ください。注射する量を調整することで、そのリスクは減ります。特に女性やお子さまが、初めて治療を受ける場合は、薬を半分の量にして効果を確認しながら治療を進めていきます。



▲ ボツリヌス治療の様子

ボツリヌス治療の流れ

①地域医療支援センターで診療を予約

- ・原則、完全予約制です。
- ・電話：0537-28-8021(平日8時15分～18時、土曜日8時15分～12時30分)



②診察

- ・困っていることについてお伺いします。
- ・治療の可否を判断をします。
- ・治療の説明をし、治療の目標(今の症状をどう改善したいのか、何ができるようになりたいのか等)と、注射日を決定します。



③ボツリヌス治療(注射)とリハビリテーション

- ・注射の施行時間は目安として10～30分です。
- ・より効果を出すため短期集中的にリハビリを行う場合があります。



④診察

- ・経過を見て治療効果を確認します。
- ・相談しながら、次の治療を行うか判断します。

当院で行うことができるボツリヌス治療

上肢痙縮	頸椎症や脳卒中などの病気により、肩～上肢の筋肉の緊張が強い、痛みがある
下肢痙縮	脊柱管狭窄症や脳卒中などの病気により、下肢の筋肉の緊張が強い、こむら返りがある、筋肉がつっぱる、膝が伸びなくなる
眼瞼痙攣・顔面痙攣	まぶたや顔の筋肉がピクピク動く、こわばる、勝手に動く、口が開けにくい、左右差がある
斜 頸	首が固まって、曲がらない。それにより、むせやすい、誤嚥しやすい
2歳以上の小児脳性麻痺における下肢痙縮に伴う尖足	足がつっぱって歩きにくい、歩くときにかかとが浮く、足が変形している
重度の原発性腋窩多汗症	衣服が黄ばむ、汗の量が過剰

※当院で行うボツリヌス治療は保険が適応されます。
※斜視、痙攣性発声障害、過活動性膀胱・神経因性膀胱のボツリヌス治療は行っていません。

自動車運転の評価チームの活動
～交通事故防止に貢献～



今年6月には、当院の指導が地域の交通事故防止に貢献しているとして、袋井警察署から感謝状が贈られました。

病気などで入院となったときに、運転免許が停止状態と判断される場合があることをご存じですか？運転に支障のある一定の病気になった場合は、免許センターまたは警察署で相談し検査等を受ける必要があります。このことは道路交通法に記載されており、免許を持っている人が知っておくべき義務となっています。

当院では、脳の病気などで自動車運転の相談が必要とされる患者さまに対し、相談を受けるよう推進しています。運転可能かどうかは免許センターまたは警察署が判断しますが、当院には、リハビリテーション科医師や作業療法士、言語聴覚士で構成された自動車運転の評価チームがあり、脳の病気による運転への影響を精査し、患者さまへの助言や警察署などへ提出する診断書を作成しています。

今後は地域の関連機関と連携し、よりよい体制作りに向けて様々な取り組みを行ってまいります。地域の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

看護部通信

「いつまでも口から食べられる」看護をめざして

摂食嚥下とは飲んだり食べたりすることです。私が摂食嚥下専門の看護師の道を選んだ理由は、コーヒー好きな脳梗塞の患者さまとの関わりがきっかけでした。その方は脳梗塞で麻痺になり、飲み込むときにむせてしまう状態でした。今までと同じ食事がとれないことで徐々に治療への意欲や食欲が低下し話すことも少なくなりました。そのようにときに、とろみのついたコーヒーやコーヒーゼリーを使ったリハビリ（※）が開始される経験をしました。

ご家族の協力もあり、豆から挽いたコーヒーを使い、香りを楽しみながら飲み込みのリハビリを始めたことで、患者さまも徐々にリハビリを行うようになり、食事量も増え、治療の意欲も戻ってきました。その後も終末期や高齢者など多くの摂食嚥下に障害を持つ患者さまと関わらせていただく中で、食べることの大切さを強く感じるようになり、嚥下摂食専門の看護師になろうと思いました。口から食べることは単に栄養をとるということだけではありません。味わうことや会食など社会とのつながりを増やし生活の質を上げてくれます。

現在、私は、歯科医師、リハビリ医師、言語聴覚士、管理栄養士と協力し嚥下検査を行っています。検査を行うことでより正確な飲み込みの評価を行うことができるほか、患者さまが希望する食べ物を食べられるよう調整することもできます。

「治療だけではなくいつまでも口から食べられる」これからもこの思いを大切にチーム医療で患者さまの生活の質を上げる支援をしていきたいです。



摂食嚥下認定看護師 大村 泰正

※病状によっては摂取制限が必要な食べ物があります。

10月から「特定初診料」と「特定再診料」の金額が変わります

	現状(9月30日まで)	変更後(10月1日から)
特定初診料	5,500円(税込)	7,700円(税込)
特定再診料	2,750円(税込)	3,300円(税込)



詳細はこちら

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

医療市民講座のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催日等が変更になる場合があります。
最新情報など詳しくは当院ホームページをご覧ください。

第37回医療市民講座（定員100名）

日時 令和4年10月29日（土）午前10時～

場所 当院 3階 大会議室

申込み期間 10月3日（月）～10月28日（金）

演題

- ①「新型コロナウイルス感染症の今
～わかりやすく徹底解説～」
総合内科統括診療部長 伊藤 裕司 医師
- ②「これがコロナ後遺症だ！～傾向と対策～」
総合内科部長 大瀬 綾子 医師
- ③「もう一度学ば感染対策」
感染管理認定看護師 斎藤 ちはる 看護師

申込み方法 ホームページ専用フォーム、または、問い合わせ先へ電話、FAXのいずれかにて。

問い合わせ 経営戦略室 電話：0537-21-5555（代） FAX：0537-28-8971（代）

第38回医療市民講座（定員180名）

日時 令和4年11月26日（土）午前10時～

場所 袋井市月見の里学遊館うさぎホール
（袋井市上山梨4-3-7）

申込み期間 11月7日（月）～11月25日（金）

演題

- ①「皮膚のアレルギー」
皮膚科・皮膚腫瘍科診療部長 戸倉 新樹 医師
- ②「こどものアレルギー
～専門医が教える新しい治療と予防法」
小児科部長 早野 聡 医師



詳細はこちら

2023年度採用職員募集

募集内容

職 種	申込締切日	試験日	採用日
臨床工学技士	10月17日（月）	10月26日（水）	2023年4月1日
薬剤師	10月20日（木）		応相談
助産師・看護師（経験者）	10月26日（水）	11月4日（金）	2023年4月1日
事務職員			
社会福祉士			

OUR PRIDE
MAKE NEXT



◆詳細は当院
ホームページを
ご覧ください。

試験内容 臨床工学技士：SPI検査、作文試験、面接試験
薬剤師、助産師・看護師（経験者）：作文試験、適性検査、面接試験
事務職員、社会福祉士：
1次試験：SPI検査、作文試験、集団討論
1次試験合格者は2次試験で面接試験を実施

当院の特徴 身分は地方公務員です。新人教育や研修制度が充実しており、若手職員が活躍できる職場です。院内保育園や育児支援制度も充実しているため、長く働ける環境が整っています。
医療のプロフェッショナルとして、ともに高みを目指す、そんなみなさんをお待ちしています。

● 医師異動のお知らせ ●

8月31日付 退職

消化器内科 名嘉原 忠博

今までありがとうございました



8月の
診療実績

1日あたりの患者数		
	入 院	328人
	外 来	1,108人
紹 介 率		77.1%
逆 紹 介 率		97.0%
病 床 利 用 率		65.6%
平 均 在 院 日 数		9.5日
手 術 件 数		455件
救命救急センター受診者数		1,291人
救 急 搬 送 件 数		514件

病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。

スマートフォン・タブレットからアクセスする際にはQRコードをご利用ください



〒436-8555
掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555



日本医療機能評価機構
認定第 JC2093 号